

ALA・米国図書館研修 2018 ニューオリンズ&ヒューストン 8日間

アメリカの大学・公共図書館の最新事情を探る

ご挨拶

As President of the American Library Association, I would like to invite colleagues from Japan to attend and participate in the ALA Annual Conference in New Orleans this summer. New Orleans, nicknamed "the Big Easy", prides itself on its welcoming and friendly attitude. Steeped in a history of influences from Europe, the Caribbean, and Africa, it is one of America's most culturally and historically-rich destinations. With as much vibrancy and excitement as the city of New Orleans, the Annual Conference will provide a wonderful opportunity to discover the latest trends in the library sector and to connect with colleagues from around the world. I hope you'll join us in the Big Easy!

James Neal
ALA President



Jim Neal

アメリカ図書館協会の会長として、今年ニューオリンズで開催される年次総会への日本の皆様のご参加を歓迎いたします。ミシシッピ川のほとりにあるニューオリンズは、あふれんばかりのホスピタリティから"ビッグ・イージー"の愛称で呼ばれ、ヨーロッパ、カリブ、そしてアフリカの歴史の息吹が感じられる、アメリカの中でも最も文化的で深い歴史を持った観光名所の一つです。ニューオリンズの活発なシーンながらに、本協会の年次総会は図書館界の最新のトレンドにふれながら世界中の図書館関係者と交流する絶好の機会です。皆様のご参加を心からお待ちしております!

ジェームズ・ニール
アメリカ図書館協会会長

各訪問先の特色

(一部)



NASAセンター
図書室

米国航空宇宙局ジョンソン宇宙センター内にある図書室。最先端の研究や宇宙開発を支える様々な支援を行っている。



一般利用者と学内者双方へのサービスの拡大と節税を目的に、公共図書館と大学図書館が複合した施設。司書は研究支援だけでなく、第2外国語としての英語のクラスを担当するなど、新たな図書館のサービスのかたちを視察できる。



ニューオリンズ公共図書館

1843年に設立された公共図書館。中央図書館の他に、13の分館を持つ。2005年8月のハリケーン「カトリーナ」の被災以降は、復興に向けた取り組みが行われている。被災後に再建された分館、ローザ・F・ケラー図書館は米国建築家協会・米国図書館協会主催の2017年図書館建築賞を受賞した。



ニューオリンズ公共図書館 Photo by Infrogmation of New Orleans



ヒューストン大学

1927年に創立された。カーネギー教育振興財団から全米トップレベルの研究大学として認定されている。キャンパスには中央図書館の他に分野別の3つの分館があり、2006年度より革新的なサービスを提供する活動に対する少額助成金制度を実施している。



ヒューストン大学図書館 Photo by Fisher.uhoustonlib

本研修のポイント

★アメリカ図書館協会(ALA)の年次総会では:

- ・利用者サービスから著作権問題、図書館経営まで、多様なテーマを扱った2,000件近いフォーラム・セッションや、500以上の企業が出展する大規模な展示会が開催されます。
- ・本研修限定の視察やフォーラムでのディスカッションなどを通じて、世界各国の図書館関係者とネットワークを構築することで、革新的なアイデアや戦略が吸収できます。
- ・本研修限定のALA運営本部担当者によるオリジナルフォーラムを開催します。

★訪問先では:

- ・現地職員に館内を案内・解説していただきます。ここでしか見られない、聞けない現場の裏側がのぞけます。
- ・アメリカ図書館界の最前線で活躍する司書たちとの意見交換ができます。
- ・実際の図書館の使われ方、学生や利用者の様子が視察できます。

2017年度研修 (ニューヨーク・シカゴ) 参加者の声

図書館だけではなく、愛読家クラブや美術館見学など盛りだくさんの内容で、毎日ワクワクしながら過ごしました。また、訪問先での見学内容はもちろん、案内や解説等も充実していて、アメリカの図書館の最新動向を知ることができました。一番印象に残ったのは、シカゴ公共図書館のFabスペース。是非取り入れたいと思いました。

(工学院大学附属中学校・高等学校 司書教諭 有山様)

規格外の自動書庫や最新設備が整ったラボなど、著名な図書館の先進的な設備や最新の取組はとても刺激的です!質疑応答では、それらの実現までの経緯や実行したスペシャリスト達の考え方・マインドを肌で感じられ、図書館で働く者として非常に良い経験となりました。専門知識のある通訳の同行をはじめ、安心して参加できる充実した海外研修でした。

(中央大学図書館 伊藤様)

日次	月日(曜)	都市発着	時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2018年 6/23 (土)	成田空港発 ヒューストン着 ヒューストン発 ニューオリンズ着	午前 午前 午後	航空機 乗継 航空機	空路、ヒューストンへ 到着後、ガイドお迎え ■ニューオリンズ美術館 その後、ホテルへ 【ニューオリンズ泊】	朝:一 昼:機 夕:一
2	6/24 (日)	ニューオリンズ	終日		■ALA年次総会 【ニューオリンズ泊】	朝:一 昼:二 夕:二
3	6/25 (月)	ニューオリンズ	午前 午後	専用車	■ALA年次総会またはローザ・F・ケラー図書館 ■ニューオリンズ公共図書館 【ニューオリンズ泊】	朝:一 昼:一 夕:一
4	6/26 (火)	ニューオリンズ ニューオリンズ発 ヒューストン着	終日	専用車 航空機 専用車	■ロヨラ大学図書館 ■テューレン大学図書館 空路、ヒューストンへ 到着後、ガイドお迎え、ホテルへご案内 【ヒューストン泊】	朝:一 昼:一 夕:一
5	6/27 (水)	ヒューストン	午前 午後	専用車	■ヒューストン大学図書館 ■NASAセンター図書室 【ヒューストン泊】	朝:一 昼:一 夕:一
6	6/28 (木)	ヒューストン	午前 午後	専用車	■ローンスター・カレッジ図書館 ■ライス大学図書館 ■ヒューストン公共図書館 【ヒューストン泊】	朝:一 昼:一 夕:○
7	6/29 (金)	ヒューストン ヒューストン発	午前	専用車 航空機	空港へご案内 空路、成田空港へ 【機内泊】	朝:一 昼:機 夕:機
8	6/30 (土)	成田空港着	午後		成田空港着 お疲れ様でした。	朝:機 昼:一 夕:一

※この行程表は予定であり、天候・交通事情やまたはその他の理由により変更になることもありますので予めご了承ください。

●時間帯の目安

早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

4:00~ 6:00~ 8:00~ 12:00~13:00~16:00~18:00~23:00~4:00